

新時代

第71号(改題10号)

一部80円

民主主義学生同盟
中央委員会編集局

振替大阪 311420

平和と平和共存

反独占民主主義

学生運動統一のために

ロッキード事件徹底追及!

日米「韓」軍事同盟強化反対!

反ソ 軍事政策の転換を 冷戦



4月28日の都平連主催・「ロッキード糾弾」首都学生平和集会

ロッキードかくし許すな

政府は全資料・高官名を公表せよ

ロッキード事件をめぐって、自民党内の派閥・政権抗争は極限に達した観がある。六月十四日には、河野洋平ら自民党議員六名が保守新党を掲げて脱党した。権名ら「反三木」勢力の「ロッキード隠し」が政界の反動的再編工作も強化されている。今こそ各学園での大衆闘争を盛り上げ、ロッキード高官名の公表を迫る闘いを突破口として、政府・自民党内に反ソ反共の軍事外交政策の転換を要求して闘わなければならない。

ロッキード事件で揺れ動を成立、承認させて五月二日七七通常国会は、独占 四日終了した。会期切れを一つの焦点に、自民党内の派閥抗争が「三木擁護」と「反三木」の勢力の間で激しく交わされた。田中前内閣を引き倒し、三木を擁立した、いわば三木内閣の育ての親、権名副総裁は、今度は、田中、大平と共に、三木退陣の旗を振り、ロッキード事件の究明、独禁法改正、政治資金規制法等に表わされた三木の「ひとり歩き」への不満を一挙に爆発させた。

この対立の背景には、ロッキード事件で更に拍車をかけられた自民党保守政治の危機の深まりと、その解決方法をめぐる支配層内部の深刻な意見(利害)の対立が存在している。

いわれる「ロッキード隠し」と党近代化を口実として、自民党最反動グループは、小選挙区制の導入によって、この危機を、保守政治の再編強化に利用しようとしている。

しかし、「ロッキード隠し」に反発する国民の声は、まだ衰えず、三木支持率の若干の上昇は、それ自身三木への幻想を含みつつ、ロッキード事件の真相究明を要求する国民の関心の高さを示している。

不況下で大もうけ

生活擁護闘争

長期不況の下で勤労大衆では八七・三%増の生活は悪化する。学生生活は悪化する。中でも、自動車、石油、化学などが目立つ。このように各企業に伸びた原因は、最貿易の増加を中心とした二部上場会社の前二三期決算(五一社)は、昨年九月期に比べ経常利益で五七・九%の増加、税引き利益

ある。この膨大な軍事費で造られる対ソを主目的としたあらゆる兵器「人殺し」の道具の売り込みのためにワイロがばらまかれたのである。しかもこのワイロ商法は、アメリカの恐慌を一時的に(なぜなら、この不生産的支出は軍事インフレを呼び、早晩、新たな経済の破綻をもたらすから)緩和するための、カンフル剤としても利用されている。

政財界の思惑を背景にしている。

しかし、アメリカでは日常茶飯事のワイロ事件が、西ドイツ、オランダ、イタリア、トルコ、そして日本でも、政府手帳を揺がす一大政治事件へと発展した。それは、資本主義の全般的危機が進行する中で、アメリカを筆頭に帝国主義諸国が執拗なまでに繰り返している反ソ反共、冷戦の軍事外交政策及びそれを支える国内の取奪政策、諸国の内外政策の

なめと、今回の汚職事件が不可分に結びついているからである。全世界的な平和と緊張緩和の前進が、帝国主義の好戦的で危険な野望を一つ一つ取り除きながらかちとられている。しかし、この過程は、帝国主義の本質を変えない。帝国主義諸国の「緊張緩和政策」は矛盾に満ちている。七七年度の米国家予算は、その四分の一(一一三〇億ドル)までが軍事支出で

主張 ロッキード・反安保闘争の力で 腐敗政治一掃、平和外交の実現を

談会で、従来の対潜哨戒機の国产化方針が転換され、より高性能で即戦力のあるP3C(対ソ潜水艦用)の輸入へ意見が傾いた背景に、ロッキード社の露骨な売りこみと「対ソ防衛」の危機感(よりすぐれた兵器を必要とする制敵組の強い意見)があったことは明らかである。

こうして、日米安保条約の下で、反ソ冷戦、日米「韓」軍事同盟強化の一環としての日本の防衛調達が利権の対象にさ

政策を、平和と平和共存、緊張緩和と善隣友好外交へ転換させることである。そのために、支配層の最も好戦的で危険なグループの台頭を暴露し、その分岐を利用しながら、大衆闘争を背景に政策転換を実現する政治革新、勤労国民の政治的前進をかちとらねばならない。

この点で、核防条約批准に貫して反対してきた、源田実など右翼反動派の行動が、世界の平和と緊張緩和、核軍縮に

第三に事件に関与した、右翼、Aなどの謀略組織による民主運動への対、治安弾圧の強化を許さず、全民主力の統一と団結を固め、幅広い統一戦の形成へ前進することである。すでに各学園では、平和委員会やヤサス、自治会を中心に、六・二三反安保闘争の一にむけた取組みが進められている。ロッキード事件徹底追及、日米安保条約破棄、四次防衛時中止、ポスト四六反対、軍事予算削減の闘いを、文教、学生生活保護の闘いと合わせて、各学園から統一行動で反安保闘争に決起しよう。

全国の学友諸君、ロッキード事件で一挙に噴き出した政府自民党内の矛盾は、従来の派閥間の対立を一層激しくしながら、「三木擁護」と「三木引き倒し」勢力の間の泥沼のような抗争を引き起している。事件の真相究明に依然、高い関心をよせている勤労大衆は「反三木」の動きが「ロッキード隠し」であり、「自民党近代化」(廣党)が小選挙区制の導入を狙いながら語られていることを見抜きはじめている。しかし、これらの動きの中に今日の政治的危機をあくまで支配層内部の危機に抑えこみ、あわよくば、これを、腐敗した支配体制の再編と強化に利用しようとする勢力が台頭してきていることに對して、そしてその勢力の危険な本質について、未だ充分な暴露と反撃が準備されていない。

本期学生運動の最大の政治的課題は、六・二三反安保デーを頂点として、広範な勤労大衆と共に、ロッキード糾弾闘争を大衆的に前進させ、日本の内外政策の転換を迫る闘いの一翼を担うことである。

ロッキード事件の背景と本質

ロッキード社のワイロ商法に対する米上院チャーチ小委員会の告発は、ベトナム解放以後、危機に直面した米軍需独占体の再編、及び、次期大統領選挙への米

表せよ

を掲げて、河野洋平をはじめ現職の国会議員六名が脱党を表明した。

「長老政治」を批判するこのグループは、現在の党内の危機が早晩、選挙での敗北と自民党の分解、及び保守単独政治の崩壊をもたらすことを意識しており、

「金持ちけんかせず」のことわざ通り、支配層の合意、搾取者の一致を許すのか、ロッキード事件の徹底究明を通じて、腐敗政治の暴露を政治革新、内外の政

生活擁護闘争の強化を

では八七・三％増と、大増収を記録した(日経新聞)。

このように各企業収益が伸びた原因は、最近の対米貿易の増加を中心とした輸出の拡大と製品値上げの浸透、「いわゆる新価格体系への移行が緒につきはじめ

逆行する、全く反動的なファシズム志向であること、事実上、彼らと同盟し、七七国会で唯一核防批准に反対した日本共産党本部の裏切り行為を暴露、糾弾しなければならない。

第三に事件に関与した、右翼、CIAなどの謀略組織による民主運動への敵対、治安強圧の強化を許さず、全民主勢力の統一と団結を固め、幅広い統一戦線の形成へ前進することである。

すでに各学園では、平和委員会やクラス、自治会を中心に、六・二三反安保デーにむけた取組みが進められている。

開し、各学園から統一行動で反安保デーに決起しよう。

日本における新ストックホルムアピール支持署名運動が、東京、大阪を中心に全国的な規模で広がっている。

署名活動を展開しよう

署名を呼びかけて以来、恵美子、磯村隆文、小野広範な学者、文化人、労働者、学生、市民の支持が寄せられてきた。

新聞報道はこれを評して「景気が回復した証拠」と喜んでいますが、別の側面から見れば、独占企業が、値上げや首切りなど、大衆の犠牲でこの長期不況を乗り切

今日、ロッキード事件をめぐって、支配層は大きな政治的動揺をきたしている。

この五月にも〇・四％増(前月比)と昨年七月から連続上昇している。卸売物価の全対象品目のうち、大企業製品の占めるウェートは、実に六三・三％。し

五月二日、石川氏不当逮捕十三年糾弾最高裁闘争勝利を掲げ、部落解放同盟は、全国十九都府県十万人の児童、生徒の同盟休校

調査官に上告趣意書を正しく読ませ、口頭弁論・事実審理実現④共同闘争の強化を任務としていた。

ところが日共官本指導部は同盟休校を「子供を政治に巻きこむな」「教育の中立をおかす」と妨害、挑発をくりかえした。

解放同盟の盟休闘争に呼応して、学生は、一・二八を上回る闘いを各地でつくりあげ、「学長声明」「教育生連帯集会」などを成功させ、五・二二―二三の統一行動を成功させた。

（関連三面）



5・22狭山同盟休校闘争大阪集会

闘争スローガン

- ロッキード徹底追及・日米「韓」軍事同盟強化反対・安保破棄・四次防即時中止・ポスト四次防反対・軍事費削減・文教予算拡大掲げ、平和団体・自治会を中心に6・23反安保デーに決起しよう！

- ☆ロッキード徹底追及ノロッキードかくし許すなノ政府は全資料・高官名を公表せよノ
- ☆反ソ対潜哨戒機P2J、P3Cの国産化、導入反対ノ
- ☆軍拡競争あおる新「防衛」白書糾弾ノ
- ☆四次防予算を文教予算にまわせノ

- ☆収奪強化・独占くられてやりの七六予算糾弾ノ財政特例法案反対ノ国鉄・電話・電信料金値上げ案反対ノ
- ☆独占禁止法改悪反対ノ独占利潤の規制・法人課税の強化をノ
- ☆労働人民への大幅減税ノ文教・福祉・「同和」予算の大幅拡大ノ
- ☆対ソ連貿易はじめ東西貿易の拡大をノ
- ☆日ソ善隣友好条約即時締結ノ

- ☆平和と軍縮にむけた新ストックホルムアピールに連帯し、大衆的平和運動の前進で被爆31周年原水禁世界大会を成功させようノ
- ☆新ストックホルムアピール断固支持ノ
- ☆軍拡競争停止ノ全般的完全軍縮の実現をノ
- ☆国連世界軍縮会議早期開催ノ
- ☆ソ米地下核実験制限条約断固支持ノ
- ☆核実験全面禁止条約即時締結ノ
- ☆被爆者援護法即時制定ノ
- ☆原子力発電・再処理工場設置反対ノ
- ☆「むつ」佐世保母港化阻止ノ即時廃船ノ
- ☆全国の大学で平和教育の確立をノ
- ☆学生階層別集会の大衆的成功をノ

夏季特別カンパのお願い

読者・支持者のみならず、この政治闘争の流れに合流すべく、ロッキード事件は、政府・自民奮闘しています。

夏の戦後三〇年間に及ぶ腐敗政治の活動を追われながらも、財政的の実態を白日の下にさらけ出し、現在、このロッキード事件には思うにまかせない状態が続いていっています。そこで、みなさんも大にかけ、国会解散―総選挙を頂変とは思いますが、夏季特別カンパに熱い政治の季節が訪れようとお願ひ致します。

一〇、三〇〇〇円

送り先、「新時代」社

振替、大阪三一一四二〇

中央委員会編集局